

# 企業紹介

## オール電化から太陽光発電まで リフォーム全般！



代表取締役会長 大嶋鴻之助  
代表取締役社長 大嶋太郎  
〒948-0007 十日町市四日町新田222-5  
TEL(025)757-9191 FAX(025)757-9192  
みさ伝本店 〒948-0082 十日町市本町4  
TEL(025)752-0070 FAX(025)752-0071

業 種：管工事  
資 本 金：2,000万円  
取扱品目：第1事業部（陶器部、みさ伝本店）  
第2事業部（建築金物・金属工事部）  
第3事業部（設備工事部）  
E-mail : misaden2@pluto.plala.or.jp  
http://www.tiara.or.jp/~taro/

昭和21年、大嶋社長の祖父（大嶋会長の父）である伝治郎氏が陶磁器店を創業。住生活環境の高度化とともに事業を順次拡大。建築用陶器類・住宅設備機器の仕入れ販売を皮切りに、現在では住宅設備設置・水まわりの工事請負、そして太陽光発電、オール電化などエコリフォーム・設備工事も取り扱う。顧客のニーズを捉え、事業の多角化を図り、地域・顧客の快適な暮らしづくりに貢献する。

### 創業は陶磁器店。陶磁器専門店では県内最大規模の売り場面積を誇る

銭湯を営んでいた伝治郎氏が昭和21年に陶磁器店を創業。当時、戦後のモノが不足していた時代でもあり、何か人が喜ぶものを提供したいと思案したところ、日常の食事の時に欠かせない瀬戸物はどうかと考えた。そして岐阜からの仕入れルートも確保できたことから取扱いを始めた。社名の「美佐伝」は大嶋家が十日町市美佐島地域の出身であり、屋号の「美佐島屋伝治郎」に由来する。



▲陶器、美術工芸品などが並び  
広さ100坪の「みさ伝本店」

創業時の流れを汲む陶器販売部門は現在でも同社の柱の一つ。創業の地にある本町本店は、瀬戸物・陶器店の専門店では県内最大規模の売り場面積を誇る。陶器のほか、日本陶芸チェーン加盟店として、県無形文化財玉川堂鋳起銅器・村上木彫堆朱・佐渡無名異焼や大阪錫器・銀座鳩居堂の香・京都松栄堂線香・日本橋木屋の刃物・宮内庁御用達深川製磁やノリタケ・ナルミ・ニッコーの洋食器、贈答ギフト、生活雑貨、伊藤園FC・茶十徳のお茶と多種多様な商品を扱う。100坪の店内に所狭しと並べられている商品を求め、十日町市内外から足を運ぶファンが多い。

### 住生活環境の変化に対応し業務を多角化 ～住宅設備機器の販売そして管工事業へ

陶磁器店にて創業した後、住生活環境の高度化とともに事業を拡大してゆく。まず昭和30年代後半、建築用陶器（台所流し、風呂桶用のタイル）や土管を陶磁器とともに仕入れ、販売を開始。次に台所、風呂桶など住宅設備機器の販売代理店となる。その後、住宅設備を設置するための管工事、給水工事、タイル工事を行う指定給水工事店、知事許可・特定建設業の許認可を取得、建設業分野に進出した。工事実績を積み重ね、現在、十日町市内において宅地内下水道事業第1位の実績を上げている。また、建築金物・金属工事では、当地域内で独自の分野を開発し負託に込めている。

### リフォーム・設備工事にも対応 ～先端の太陽光発電・オール電化工事も得意

同社が特に力を入れているのがアフターサービス。土曜、日曜もショールームを営業し、水まわりやボイラー給湯器の修理に対応している。ショールームでは給排水機器の他、太陽光発電、オール電化をはじめ、外装、断熱・防湿、間仕切・家具、タイル・石、介護福祉機器、体育施設工事、エレベーター、バリアフリー工事と多種多様なリフォーム・設備・金属工事の相談に対応する。



「これからも顧客ニーズを捉え、お客様、地域に『誠意と努力』で『安全と安心』をお届けし、『創造と継続』により品質を向上させ『快適な生活空間』を提供していきたい」と大嶋社長は力強く語る。

▲「快適な生活空間を提供していきたい」と大嶋社長（左）と会長の鴻之助氏。本社内ショールームにて